

調査協力をお願い

事業主各位殿

立春の候 皆様には益々御健勝のこととおよろこび申し上げます。

さて、事業主の皆様方におかれましては、事業発展の基礎をなす技能者の育成、向上のため平素多大の御尽力をいただき深い敬意を表する次第であります。

当職業訓練研究センター（労働省所管 雇用促進事業団立）では、このたび、厚木、藤沢、富士各市技能職団体連絡協議会等および高田職業訓練協会の御協力を得て、貴業界の後継者育成事業の振興および国の後継者確保対策立案の基礎資料とするため、同封の調査票により、建設関連職種従業者の採用、育成状況等について調査することといたしました。御多忙中のところ御迷惑をおかけしたいへん恐縮に存じますが、どうぞ御協力くださいますようお願い申し上げます。

この調査では、甲票（事業主用）と乙票（一人親方・従業員用）の2種類の調査票を用意してあります。

甲票は、常時従業員を雇用している事業主の方に記入していただくためのものです。（従業員のない一人親方の方は、乙票を用いてください。）

乙票は、甲票をお使いいただく事業主の下で働いている従業員のうち、事業主が後継者（又はそれに準ずる者）として考えている方（1名）に記入していただくためのものです。

また、常時従業員を雇用することなく、一人親方、又は職人として働いておられる方もこの乙票を用いてください。

したがって、常時従業者を雇用している事業所では、事業主のほかに、後継者として考えておられる方（又はそれに準ずる方）を1名選んでいただき、事業主が甲票を、後継者が乙票を御使用いただくこととなります。

御記入いただきました調査票は、それぞれ添付の封筒に入れ、封をした上で3月10日までに御提出下さいますようお願い申し上げます。

申し上げるまでもありませんが、調査票の記入内容は、統計目的以外に使用することは絶対にありませんからありのままを御記入下さい。記入内容の秘密を守るため、御提出いただいた調査票はすべて当研究センターで開封することとしておりますので念のため申し添えます。

時節柄、くれぐれも御自愛のほどお祈り申し上げます。

昭和57年2月

雇用促進事業団 職業訓練研究センター

神奈川県相模原市相原1960

この調査は、統計以外の目的に用いることは決してありませんから、ありのままを記入して下さいをお願いします。

秘

(甲 票)

建設関連職種従業者の採用、育成に関する調査票

—— 事業主用 ※ ——

昭和57年2月

雇用促進事業団 職業訓練研究センター

神奈川県相模原市相原1960

※ この調査票は、常時従業員を雇っている事業主のためのものです。(一人親方は、乙票を用いて記入してください。)

< 記入要領 >

1. 記入は、あてはまる回答を一つ(特に指定のある場合はその数)選び、その番号を○でかこんでください。
2. □、() の箇所には、数字又は文章で記入してください。
3. ※および右端の □ の中には何も記入しないでください。

※

市	組	合	番	号	区						

1

7

I あなたのお仕事についておたずねします。

この欄には記入しないで下さい

問1 あなたがいましている仕事は次のどれですか。いくつかの仕事をしている場合は、主なものの番号一つを◎で、従なものの番号一つを○でかこんでください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 大工 | 11 屋根ふき工、防水工 |
| 2 型わく大工 | 12 左官 |
| 3 とび工 | 13 塗装工 |
| 4 鉄工、鉄筋工 | 14 表具工 |
| 5 板金工 | 15 建具工 |
| 6 タイル張工 | 16 ガラス施工工 |
| 7 ブロック積工、れんが積工 | 17 室内装飾工、床仕上工 |
| 8 造園師 | 18 畳工 |
| 9 電気工 | 19 その他 |
| 10 配管工 | |
- 具体的に
- [

]

16

18

問2 あなたが働いている立場は次のどれにあたりますか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 一人親方
- 2 職人
- 3 自家営業(家業)の家族従業者
- 4 事業所に雇われている
- 5 事業所の訓練生又は親方の弟子
- 6 その他()

20

問3 あなたがいまの仕事についてのはいつですか。

昭和 年 月

(注)

何月かわからない場合、年だけ記入してください。

21

23

問 4 あなたがいまの仕事を選んだ主な理由は次のどれですか。主なものの番号を一つ又は二つ○でかこんでください。

- 1 自家営業（家業）だから
- 2 自分の性格に合っていると思ったから
- 3 独立してできる仕事がよいと思ったから
- 4 手に職があればいざというときに困らないと思ったから
- 5 収入がよいと思ったから
- 6 ひとりで働けて気楽だから
- 7 学歴よりも実力がものをいう社会だと思ったから
- 8 その他（ ）

この欄には記入しないでください

25

問 5 あなたはいまの仕事にどのようなけい路から入りましたか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 家族（家業）
- 2 出身学校（先生）の紹介
- 3 公共職業安定所の紹介
- 4 公共職業訓練校（先生）の紹介
- 5 友人・知人の紹介
- 6 その他（ ）

27

問 6 あなたが学校を卒業して初めてついた仕事は、いまの仕事と同じですか。

同じ → 問 7 へ

違う →

問 6 A 学校を卒業して初めてついた仕事は何でしたか。例にならって具体的に記入して下さい。

（例）「半自動溶接機で自動車部品を溶接する」「店頭で家電製品を販売する」

29

Ⅱ 技術・技能についておたずねします。

問7 あなたがもっている技術・技能はどこで習得しましたか。あてはまるものの番号をいくつでも○でかこんでください。

- 1 公共職業訓練校で
- 2 共同職業訓練校で
- 3 学校で
- 4 いま働いている事業所で
- 5 いくつかの事業所を回って
- 6 通信教育で
- 7 その他 ()

問8 あなたは、仕事に関係する新しい技術や工法の動向に関心がありますか。

- 1 ある → どのような技術・工法に関心がありますか。
- 2 ない

{

問9 あなたは、自分の技能の幅を広げたい、又は深めたいと思いますか。

- 1 思う → どのような技能を身につけたいのですか。
- 2 思わない

{

問10 あなたは、いま「技能士」(技能検定の合格者に与えられる称号)の資格をもっていますか。

- 1 もっている → 問10Aへ
- 2 もっていない → 問11へ
- 3 「技能士」のことは知らない → 問11へ

この欄には記入しないでください

32

35

39

40

43

46

47

50

53

この欄には記入
しないでくださ
い

問10 A いま、あなたもっている「技能士」の職種名と等級を
記入してください。

「技能士」の職種名 → {
「技能士」の等級 → {

問10 B 「技能士」の資格を取得して何がよかったことがありますか。あてはまるものの番号をいくつでも○でかこんでください。

- 1 事業主が自分の力を認めてくれるようになった
- 2 同僚が自分の力を認めてくれるようになった
- 3 自分の技能に自信がもてるようになった
- 4 将来、独立するための一つの準備となった
- 5 収入が上がった
- 6 その他 ()
- 7 特によいことはなかった

問11 これから「技能士」の資格をとるため技能検定を受けるつもりがありますか。(すでにもっている人はさらに追加して)

- 1 受けたい → 受けたい職種は何ですか。
- 2 受けるつもりはない {

問12 あなたは、いま「技能士」以外に職業上の資格をもっていますか。(「電気工事士」、「建築士」、「溶接 J I S 検定」、「危険物取扱主任」など)

- 1 もっている → もっている資格の名称を記入してください。
- 2 もっていない {

54	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
60			
	63	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
	66	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
	70	<input type="checkbox"/>	
	71	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	<input type="text"/>
	74		
	77	<input type="checkbox"/>	
	78	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	<input type="text"/>
	81		

この欄には記入しないでください

問13 これから「技能士」以外にとりたい資格がありますか。

- 1 ある → とりたい資格の名称を記入してください。
- 2 ない

84

85

--	--	--

88

--	--	--

Ⅲ あなたの職業についておたずねします。

問14 あなたは御自分の職業をどう思いますか。次の(イ)から(イ)までの各項目ごとにあてはまる番号を一つ選び○でかこんでください。

- (イ) 能力を発揮できてやりがいがある
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

91

- (ロ) 手に職があるので安心感がある
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

92

- (ハ) 屋外作業等のため作業環境が悪い
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

93

- (ニ) 一般の勤め人に比べて仕事はきつい
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

94

- (ホ) 一般の勤め人に比べて収入はよい
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

95

- (ヘ) 職業に対する世間の評価が低い
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

96

- (ト) 努力すれば将来性がある
 - 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

97

この欄には記入
しないでくださ
い

- (イ) 景気の影響等で経営が不安定になりやすい
- 1 そう思う
 - 2 そうは思わない
 - 3 どちらともいえない

問15 あなたは、将来に対してどのような希望をもっていますか。
あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 独立して自営する、又は親方になる
- 2 いま働いている家業を発展させる
- 3 腕のよい職人になる
- 4 転職して別の道を進む
- 5 その他 ()

問16 あなたは、もしももう一度人生のやり直しが可能であるとすれば、現在の職業を選びますか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 迷うことなく現在の職業を選ぶと思う
- 2 まあ、現在の職業を選ぶと思う
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば別の職業を選ぶと思う
- 5 迷うことなく別の職業を選ぶと思う

問17 あなたは、お子さんにあなたの仕事を継がせたいと思いますか。

- 1 継がせたい
- 2 継ぐかどうかは、子供がきめればよいと思っている
- 3 継がせたくない
- 4 子供がいないので答えられない

1

2

3

4

問18 あなたは仕事や個人生活のことで市や技能職団体等に要望したいことがありますか。あてはまるものの番号を一つ又は二つ○でかこんでください。

- 1 家庭問題や生活に関する相談
- 2 結婚相手の紹介や相談
- 3 法律や金銭上の相談
- 4 友達を見つける機会や場をつくる
- 5 趣味の会やクラブ活動の育成
- 6 新技術について研修の場をつくる
- 7 教養講座の場をつくる
- 8 旅行や慰安会の計画
- 9 スポーツ大会などの開催
- 10 持家のための援助
- 11 その他 ()

この欄には記入しないでください

5

7

IV 最後にあなたの年齢、学歴および組合加盟についておたずねします。

問19 あなたの満年齢を記入してください。

(昭和57年2月1日現在) 歳

9

問20 あなたの最終卒業学校 あてはまる番号を一つ○でかこんでください。

- 1 中学校・旧制小学校・旧制高等小学校
- 2 高等学校・旧制中学校 (普通科)
- 3 同上 (工業科)
- 4 同上 (工業以外の職業科)
- 5 短大・高等専門学校卒
- 6 大学・旧制高等専門学校卒

11

この欄には記入しないでください

問21 あなたは、事業協同組合または類似の団体に加盟していますか。

- 1 加盟している
- 2 加盟していない



問21 A その組合で何か役職についていますか。

- 1 ついている
- 2 ついていない

12

13

問22 このアンケート調査について御意見があれば何でも結構ですから御記入下さい。

質問は、以上で終了です。お忙しい中、長時間御協力頂きたいへんありがとうございました。

問21 今後の経営方針についてどのように考えていますか。主なものの番号一つを◎で、従なものの番号一つを○でかこんでください。

- 1 現状のままでよい
- 2 受注の量的拡大をはかりたい
- 3 取扱い分野の拡大をはかりたい
- 4 利益率の向上をはかりたい
- 5 事業規模の縮小または他分野への転換を考えている

この欄は記入しないでください

75

問22 あなたのお子さんは、あなたの事業を継ぐと思いますか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 子供が継ぐことになっている、または継ぐと思う
- 2 子供に継がせたいが、継ぐかどうかわからない
- 3 子供に継がせたいが、継がないと思う
- 4 継ぐかどうかは、子供がきめればよいと思う
- 5 子供には継がせたくない
- 6 子供がいないので答えられない

77

VI 最後にあなたの年齢、学歴および組合加盟についておたずねします。

問23 あなたの満年齢を記入してください。

(昭和57年2月1日現在)

歳

78

問24 あなたの最終卒業学校 あてはまる番号一つを○でかこんでください。

- 1 中学校・旧制小学校・旧制高等小学校
- 2 高等学校・旧制中学校(普通科)
- 3 同上 (工業科)
- 4 同上 (工業以外の職業科)
- 5 短大・高等専門学校卒
- 6 大学・旧制高等専門学校卒

80

問25 あなたは、事業協同組合または類似の団体に加盟していますか。

- 1 加盟している
- 2 加盟していない



問25 A その組合で何か役職についていますか

- 1 ついている
- 2 ついていない

この欄は記入しないでください

81

82

問26 このアンケート調査について御意見があれば何でも結構ですから御記入下さい。

質問は、以上で終了です。お忙しい中、長時間御協力頂きたいへんありがとうございました。

この調査は、統計以外の目的に用いることは決してありませんから、ありのままを記入して下さいをお願いします。



(乙票)

建設関連職種従業者の就業と技能に関する調査票

—— 一人親方・従業員用[※] ——

昭和57年2月

雇用促進事業団 職業訓練研究センター

神奈川県相模原市相原1960

※ この調査票は、一人親方、職人、および従業員のためのものです。
常時、従業員を雇っている事業主の方は甲票を用いて記入して下さい。

<記入要領>

1. 記入は、あてはまる回答を一つ（特に指定のある場合はその数）選び、その番号を○でかこんでください。
2. □、() の箇所には、数字又は文章で記入してください。
3. ※および右端の □ の中には何も記入しないでください。

※

市	組	合	番	号	区												

1

7

14

I 貴事業所の事業内容および従業者についておたずねします

問1 貴事業所の事業内容は、次のどれですか。いくつかの事業を兼営している場合には、主なものの番号一つを◎で、従なものの番号一つを○でかこんでください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 建築工事業・大工工事業 | 9 ガラス・建具工事業 |
| 2 とび工事業 | 10 畳工事業 |
| 3 鉄骨・鉄筋工事業 | 11 床工事業(リノリウム等) |
| 4 石工、タイル、ブロック工事業 | 12 内装工事業(テックス、壁紙等) |
| 5 左官工事業 | 13 電気工事業 |
| 6 屋根工事業(瓦工事業) | 14 管工事業 |
| 7 板金・金物工事業 | 15 造園業 |
| 8 塗装工事業 | 16 その他 (具体的に) |

問2 貴事業所の経営形態は、次のどれですか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 株式 2 有限 3 合資・合名 4 個人 5 その他

問3 貴事業所の従業者数は、事業主を含めて何人ですか。なお、従業者には日雇は含めないで下さい。

イ 2月1日現在の性別従業者数

ロ 家族従業者、被雇用者別従業者数

ハ 年令別従業者数

19	合計		人
22	男		
25	女		

28	合計		人
31	1. 個人事業主 おとひ 家族従業者		
34	2 被雇用従業者		
37	2のうちわけ	本 雇	
40		季節雇	
43		臨時雇 パート	

46	合計		人
49	24歳以下		
52	25～ 34歳		
55	35～ 54歳		
58	55～ 64歳		
61	65歳以上		

この欄には記入しないでください

14

--	--

16

--	--

18

--

問4 貴事業所は、あなたの親（配偶者の親を含む）から受け継いだものですか。それともあなたが始めたものですか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 親（配偶者の親を含む）から受け継いだ
- 2 親以外の親族から受け継いだ
- 3 自分が始めた
- 4 その他（ ）

この欄は記入しないでください

64

問5 貴事業所が事業を始めたのは何年ですか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 昭和40年以降
- 2 " 30～39年
- 3 " 20～29年
- 4 " 19年以前

65

II 従業員の採用状況についてお伺いします

問6 貴事業所では、昭和56年1月～12月の1年間に、56年3月卒の新規学校卒業者を採用しましたか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこみ、採用した場合は、その人員を（ ）内に記入してください。

- 1 採用した→（ ）人採用した→そのうち高校卒は（ ）人
- 2 採用しなかったが採用できなかった
- 3 採用しなかった

66

67

--	--

69

--	--

問7 上と同じ期間内に、公共職業訓練校卒業者を採用しましたか。
あてはまるものの番号を一つだけ○でかこみ、採用した場合は、
その人員を()内に記入してください。

- 1 採用した → ()人採用した → そのうち30歳以下は ()人
- 2 採用したかったが採用できなかった
- 3 採用しなかった

問8 貴事業所では、人を採用するときの主な採用けい路は、次のどれですか。あてはまるものの番号を一つまたは二つ選び、○でかこんでください。

- 1 事業主又は従業員の知り合いから
- 2 公共職業安定所から
- 3 公共職業訓練校から
- 4 学校から
- 5 同業者から
- 6 新聞広告、折込広告から
- 7 その他 ()

問9 貴事業所では、現在、技能者、職人は足りていますか。あてはまるものの番号を一つだけ○でかこんでください。

- 1 足りない
- 2 適正である
- 3 あまっている

この欄は記入しないでください

71

72

74

76

78

Ⅲ 従業員に対する技能教育についておたずねします。

問10 貴事業所では、従業員に対してどのような方法で技能の教育をしていますか。あてはまるものの番号をいくつでも○でかこんでください。

- 1 指導者をきめて仕事の中で計画的に教える
- 2 みようみまねでおぼえさせる
- 3 県の認定を受けた職業訓練を事業所内で実施している
- 4 県の認定を受けた共同職業訓練を受けさせる
- 5 公共職業訓練施設に派遣して訓練を受けさせる
- 6 通信教育を受けさせる
- 7 民間の研修機関等の講習を受けさせる
- 8 その他 ()
- 9 特別に教育はしていない

問11 貴事業所では、従業員に対して資格をとるようすすめていますか。(ここでいう資格は、技能士、危険物取扱主任、溶接JIS検定など公または公に準ずる機関が付与する資格をいいます。)

- 1 すすめている
- 2 特にすすめていない → 問12へ

問11A どのような資格をとるようすすめていますか、具体的な資格名を記入してください。

()

この欄は記入しないでください

79

82

88

89

92

95

問12 貴事業所では、従業員の技能の幅を広げるように、または新しい技能をもたせるように指導していますか。

- 1 そのように指導している
- 2 そのように指導したいができないでいる
- 3 特にそのような指導はしていない

→ 問12Aへ

→ 問13へ

問12 A 従業員がいまもっている技能に加えてもたせたい技能はどんな技能ですか。

IV あなた(事業主)の技術、技能についておたずねします。

問13 あなたがもっている技術・技能はどこで習得しましたか。あてはまるものの番号をいくつでも○でかこんでください。

- 1 公共職業訓練校で
- 2 共同職業訓練校で
- 3 学校で
- 4 いま働いている事業所で
- 5 いくつかの事業所を回って
- 6 通信教育で
- 7 その他 ()
- 8 経営者であって、技術・技能を習得したことはない

問14 あなたは、事業に関係する新しい技術や工法の動向に関心がありますか

1 あり → どのような技術・工法に関心がありますか。

2 ない { }

この欄は記入しないでください

1

2

5

8

11

15

16

17

20

問15 あなたは、いま「技能士」(技能検定の合格者に与えられる称号)の資格をもっていますか

- 1 もっている → 問15Aへ
- 2 もっていない →
- 3 「技能士」のことは知らない → 問16へ

問15A いまあなたがもっている「技能士」の職種名と等級を記入してください。

「技能士」の職種名 →

「技能士」の等級

問15B 「技能士」の資格を取得して何かよかったことがありますか。あてはまるものの番号をいくつでも○でかこんでください。

- 1 同業者の間で一人前の顔ができるようになった
- 2 顧客から信頼されるようになった
- 3 受注量が増えた
- 4 自分の技能に自信がもてるようになった
- 5 その他 ()
- 6 特によいことはなかった

問16 これから「技能士」の資格をとるため技能検定を受けるつもりがありますか。(すでにもっている人はさらに追加して)

- 1 受ける → 受ける職種は何ですか。
- 2 受けるつもりはない ()

この欄は記入しないでください

23

24

30

33

36

39

40

43

問17 あなたは、いま「技能士」以外に職業上の資格をもっていますか。（「電気工事士」「建築士」「溶接JIS検定」「危険物取扱主任」など）

1 もっている → もっている資格の名称を記入してください。

2 もっていない

{

問18 これから「技能士」以外にとりたい資格がありますか。

1 ある → とりたい資格の名称を記入してください。

2 ない

{

V あなたの職業と事業経営についておたずねします。

問19 あなたは、事業主として御自分の職業をどう思いますか。
次の(イ)から(エ)までの各項目ごとにあてはまるものの番号を一つ選び、○でかこんでください。

(イ) 能力を発揮できてやりがいがある { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない

(ロ) 手に職があるので安心感がある { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない

(ハ) 屋外作業等のため作業環境が悪い { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない

(ニ) 一般の勤め人に比べて仕事はきつい { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない

この欄は記入しないでください

46

47

53

56

57

60

63

64

65

66

この欄は記入
しないでくだ
さい

- (ア) 一般の勤め人に比べて収入はよい { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない
- (イ) 職業に対する世間の評価が低い { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない
- (ロ) 努力すれば将来性がある { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない
- (ハ) 景気の影響等で経営が不安定になり
やすい { 1 そう思う
2 そうは思わない
3 どちらともいえない

67

68

69

70

問20 事業を行ううえで当面困っているのは次のどれですか。主なものの番号一つを◎で、従なものの番号一つを○でかこんでください。

- 1 受注量の確保
- 2 受注量の不安定(繁閑の波が大きいこと)
- 3 受注単価の低さ
- 4 従業者数の確保
- 5 経験者、職人の確保
- 6 資金の調達
- 7 退職金共済制度への加入
- 8 福利厚生事業の充実
- 9 その他 ()
- 10 特にない

71

73